

# ちゃんと かわら版 恵庭



地域歳末たすけあい運動(昨年12月1〜31日)の期間中、恵庭市内の幼稚園や学校、企業などから同運動や赤い羽根共同募金、恵庭市社会福祉協議会(恵庭市社協)の愛情銀行に対して多くの善意が寄せられました。

12月20日、松恵小学校児童会長の阿部裕生さん(ゆうき、6年)から、赤い羽根共同募金の寄付金1万3370円が恵庭市社協の竹内春実事務局長に手渡されました(写真左)。

この日は、恵明中学校



## 恵庭市の学校や企業が社会貢献 地域福祉に多くの善意が集まる



を訪れ、校内・街頭募金活動で集めた寄付金2万7563円を手渡しました(写真右)。

【歳末たすけあい運動】▽認定こども園幼稚舎(えるむ)8万2800円、ペットボトルキャップ53・8kg、リングプル5.55kg)陸上自衛隊南恵庭駐屯地(2万9400円)

【赤い羽根共同募金】▽恵み野旭小学校(9090円)、柏陽中学校(4万1858円)、山崎製パン(11万円)、恵庭北高校(4488円)、陸上自衛隊南恵庭駐屯地(2万3700円)

生徒会長の熊谷直翔さん(なおと、2年)と副会長の杉谷洗明さん(こうめい、1年)も恵庭市社協

さまざまな福祉活動や災害時支援などに使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

石亀一昭代表取締役)からそれぞれ現金が寄せられています。

【恵庭市社協愛情銀行への寄付】▽北海道信用金庫ひまわり財団(10万円)

恵庭市恵央町3で子どもの学習支援や子ども食堂など「子どもの居場所事業」を手がけるNPO法人陽だまりの家(古山明美理事長)は昨年12月24日、サンタが子どもたちの家庭を訪問し、クリスマスプレゼントを贈る「恵庭のサンタクロース」活動を行いました。

活動は、食品や子どもの必要品を配布する恵庭市委託事業「陽だまり子どもサポート」と、お米などの主食を配達する子ども家庭庁事業「陽だまり子ども宅食」の利用者が対象です。



活動の原資は貴重な寄付金で賄われています。2023年の第1回は恵庭商工会議所の有志から、2回目となる今回は北海道軽パーク北広島店を運営するクレタ(苫小牧、

## 恵庭のサンタクロース 子どもたちにプレゼント届ける



「どうもありがとう」と大喜びでプレゼントを受け取っていました。中には「来年も良い子にしているから、また来てね」と玄関で手を振って



見送る姿もありました。古山代表は「この活動は子どもたちに笑顔でクリスマスを過ごしてもらおうと始めました。応援・支援してください。企業やボランティアの皆さんには、毎回とても感謝しています。今年も子どもたちの笑顔を見ることができ、とてもうれいす」と話していました。

(編集部 大谷)

## 恵庭市社協 カレンダーリサイクル市 全国から約4000点集まる



恵庭市社会福祉協議会(恵庭市社協、船田清会長)による1月恒例事業「カレンダーリサイクル市」が1月9日、10日の両日、フレスポ恵み野(恵み野里美2)で開催されました。両日合わせて673人が来場し、計33万1600円もの寄付金が集まる盛況ぶりを見せました。

毎年参加している男性は「今年もは去年よりも参加者が多くて驚きました。たくさんのカレンダーの中から目当ての物を探すのは宝探しのように楽しいです。今年もお気に入りの物が手に入りました」と話していました。

家庭や事業所で使わないカレンダーや手帳をリサイクルする取り組みとして、今年で14回目を迎える恒例の催し。益金は全て恵庭市社協が実施する地域福祉事業に活用されます。今年も恵庭市はもとより東京都や大阪府などから善意が寄せられ、昨年12月2日〜1月7日までの募集期間中に約4千点のカレンダーや手帳が集まりました。

初日は10時30分の開場前から100人以上が



(編集部 大谷)

## 怪盗ちゃんとからの 挑戦状

作者：マグナム・ハートさん  
作者略歴：パズル作家歴25年、東京在住。パズル誌、携帯アプリ、社内報などに問題を提供。2011年単行本「連番禁止ナンバー」(パブリック・プレイン)出版。

## ナンバー プレイス

【ルール】  
縦・横9列のすべてに、1〜9までの数字が一つずつ入ります。  
太線で囲まれた3×3のブロックにも、1〜9までの数字が一つずつ入ります。

	4	3						5
5			8				2	1
				6				9
				8				1
		6	3	2	5	8		
	9			7				
1				4				
8		2				3		4
	5						1	3

答えは

来週の「ちゃんと1月24日号」に掲載! 君にこの難問が解けるかな?

